平成19年度

- 市民アンケート調査結果報告書 -

平成20年3月

光市



- 目 次 -

. アンケート調査の概要
1 . 調査目的
. アンケートの結果
 1.回答者の属性
3 . 市政への市民参加について
(2)「自分のまち」としての愛着感 (3)今後の居住意向 5.市政に対する評価と今後の期待について
7. 元申のようフトリへの提言
(ジョノル以ノノノ 胴旦示

【 調査票 】.......32

1.調査目的

平成 19 年 3 月に策定した「光市総合計画」に掲げた「ひかり未来指標」及び「まちづくりの指標」における市民意識や地域づくりの参加状況を把握し、計画に掲げた施策の検証と改善を図るための基礎資料とします。

また、本報告書では、指標の進捗状況を把握するため、前回調査(H17.8)との比較を参考 データとして示しています。

2.調査対象

光市に住む 18 歳以上の市民から 1,000 人を抽出

3.調査方法

郵送配布・郵送回収

4.調査期間

平成 19年 10月 1日~平成 19年 10月 18日

5.配布回収状况

回収率は、40.9%で、前回調査より3.5ポイント上昇しています。

配布数	有効配布数 A	回収数 B	回収率 B/A	
1,000	9 9 5	4 0 7	40.9%	

《参考: H17.8 前回調查》

	配付数	有効配布数 A	回収数 B	回収率 B/A
アンケート	3,000	2,993	1,146	38.3%
アンケート	3,000	2,984	1,090	36.5%
合 計	6,000	5,977	2,236	37.4%

6.調查項目

- 1.回答者の属性
- 2. 共創と協働で育む まちづくりについて
- 3.市政への市民参加について
- 4.住み良さ・愛着感について
- 5.市政に対する評価と今後の期待について
- 6. 日常生活におけるあなたの意識について
- 7. 光市のまちづくりへの提言

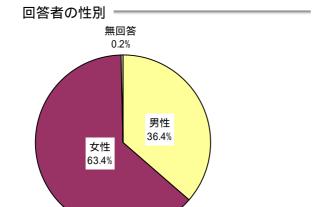
本集計結果については、端数処理の関係で各項目の割合等は必ずしも合計欄とは一致して いません。

. アンケートの結果

1.回答者の属性

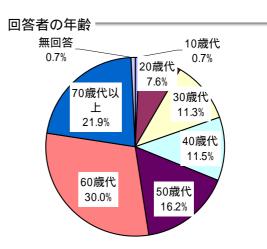
男性が36.4%、女性が63.4%の回答となっています。

年齢については、高齢者の回答が多く、60歳以上の回答が全体の約半数を占めています。

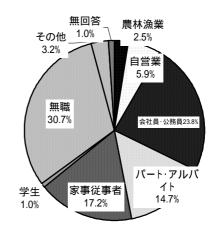


回答者の居住地区・

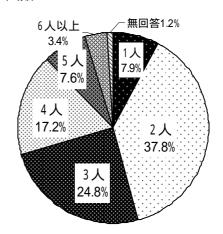
牛島	0.0%
室積	20.6%
島田	8.6%
上島田	3.4%
浅江	27.8%
光井	14.3%
三井	8.6%
立野・小周防	2.7%
塩田	2.2%
三輪	3.9%
岩田	5.9%
束荷	1.0%
無回答	1.0%



職業



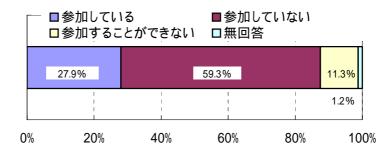
世帯人数



2. 共創と協働で育む まちづくりについて

(1)現在のまちづくり活動への参加状況

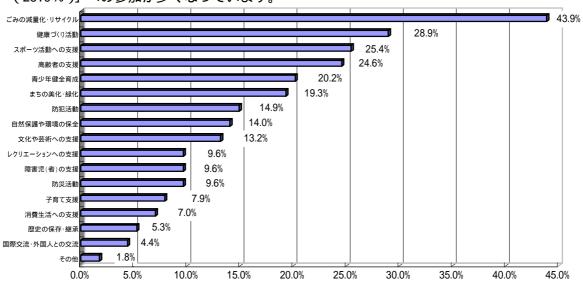
現在、まちづくり等の活動へ参加している方は、全体の27.9%となっています。



	合計	参加している	参加してい ない	参加すること ができない	無回答
小 同钿本	407	114	242	46	5
今回調査	100.0 %	27.9 %	59.3 %	11.3 %	1.2 %
前回調査	100.0 %	23.3 %	61.1 %	12.9 %	2.7 %
比較		4.6 %	-1.8 %	-1.6 %	-1.5 %

《前回調査との比較》

前回の調査と比べると、参加している方は 4.6%増加するとともに、参加していない方や 参加することができない方は、若干の減少傾向を示しており、まちづくり活動への参加の促 進が図られつつあるものと考えられます。 (2)参加している活動分野((1)で「参加している」と回答した方のみ回答) 活動へ参加している方のうち、「ごみの減量化・リサイクル(43.9%)」「健康づくり活動 (28.9%)」への参加が多くなっています。



参加している活動分野	今回調査		前回との比較	
参加している治動力到	数	割合A	割合B	A - B
ごみの減量化・リサイクル	50	43.9%	27.0%	16.9%
健康づくり活動	33	28.9%	22.5%	6.4%
スポーツ活動への支援	29	25.4%	19.5%	5.9%
高齢者の支援	28	24.6%	20.6%	4.0%
青少年健全育成	23	20.2%	16.9%	3.3%
まちの美化・緑化に関する分野	22	19.3%	17.6%	1.7%
防犯活動など犯罪のないまちづくり	17	14.9%	8.2%	6.7%
自然保護や環境の保全	16	14.0%	9.7%	4.3%
文化や芸術への支援	15	13.2%	13.5%	-0.3%
レクリエーションへの支援	11	9.6%	8.6%	1.0%
障害児や障害者の支援	11	9.6%	10.1%	-0.5%
防災活動	11	9.6%	9.0%	0.6%
子育て支援	9	7.9%	9.7%	-1.8%
消費生活への支援	8	7.0%	3.7%	3.3%
歴史の保存・継承	6	5.3%	4.1%	1.2%
国際交流・外国人との交流	5	4.4%	6.7%	-2.3%
その他	2	1.8%	2.6%	-0.8%

複数回答(回答者数 114 に対する割合)。無回答を除く。

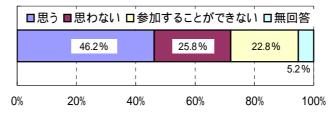
《前回調査との比較》

前回の調査に比べ、「ごみの減量化・リサイクル」に取組んでいる人の割合が 16.9%と大幅に増加するとともに、全体的に参加している人の割合が増加しています。

また、一方では、「国際交流・外国人との交流」、「子育て支援」などに参加している人の割合が低下しています。

(3)これからのまちづくり活動への参加意向

これからのまちづくり活動への参加について、全体の 46.2%が「参加したいと思う」と回答しています。

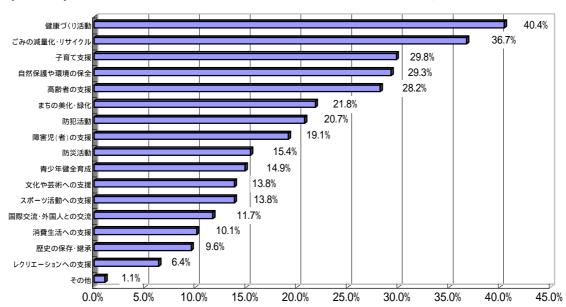


	合計	思う	思わない	参加すること ができない	無回答
今回調査	407	188	105	93	21
フロ神旦	100.0 %	46.2 %	25.8 %	22.8 %	5.2 %
前回調査	100.0 %	45.4 %	22.3 %	24.5 %	7.8 %
比較		0.8 %	3.5 %	-1.7 %	-2.6 %

《前回調査との比較》

前回の調査と比べると、「参加したいと思う」方は僅かながら増加(0.8%)するとともに、「参加したいと思わない」方は3.5%増加しており、「参加することができない」方は、若干の減少傾向を示しています。

(4)参加したい活動分野((3)で「参加したいと思う」と回答した方のみ回答) 参加したい分野としては、「健康づくり活動(40.4%)」「ごみの減量化・リサイクル (36.7%)」と多く、健康や環境問題への関心の高さがうかがえます。



参加したい活動分野	邻	回調査	前回との比較	
参加 ひたい (百動力封)	数	割合A	割合B	A - B
健康づくり活動	76	40.4%	32.1%	8.3%
ごみの減量化・リサイクル	69	36.7%	33.8%	2.9%
子育て支援	56	29.8%	22.7%	7.1%
自然保護や環境の保全	55	29.3%	34.6%	-5.3%
高齢者の支援	53	28.2%	33.7%	-5.5%
まちの美化・緑化に関する分野	41	21.8%	28.7%	-6.9%
防犯活動など犯罪のないまちづくり	39	20.7%	24.2%	-3.5%
障害児や障害者の支援	36	19.1%	15.4%	3.7%
防災活動	29	15.4%	16.7%	-1.3%
青少年健全育成	28	14.9%	14.0%	0.9%
文化や芸術への支援	26	13.8%	19.2%	-5.4%
スポーツ活動への支援	26	13.8%	15.4%	-1.6%
国際交流・外国人との交流	22	11.7%	10.8%	0.9%
消費生活への支援	19	10.1%	8.5%	1.6%
歴史の保存・継承	18	9.6%	16.5%	-6.9%
レクリエーションへの支援	12	6.4%	10.0%	-3.6%
その他	2	1.1%	1.2%	-0.1%

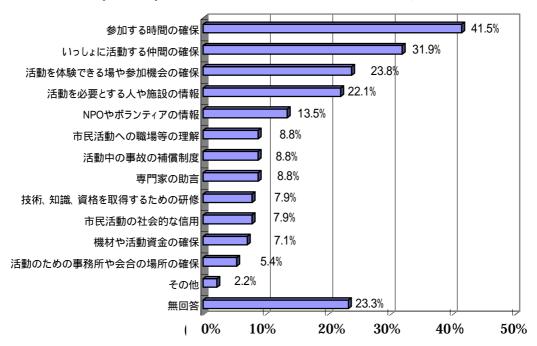
複数回答(回答者数 188 に対する割合)。無回答を除く。

《前回調査との比較》

前回の調査に比べ、「健康づくり活動」や「子育て支援」に取組みたいと考えている人の割合が増加する一方で、「まちの美化・緑化に関する分野」や「歴史の保存・継承」に取組みたいと考えている人の割合が低下しています。

(5)市民活動に取り組みやすくなるために必要なこと

市民活動に取り組みやすくなるため、「参加する時間の確保 (41.5%)」と「いっしょに活動する仲間の確保 (31.9%)」が必要とされていることが分かります。



市民活動に取組みやすくするために必要なこと	今	·回調査	前回と	の比較
「中氏/1動に収組のドダイダるにめに必要なこと	数	割合A	割合B	A - B
参加する時間の確保	169	41.5%	40.1%	1.4%
いっしょに活動する仲間の確保	130	31.9%	33.9%	-2.0%
活動を一時的に体験できる場や参加する機会の確保	97	23.8%	25.3%	-1.5%
活動を必要とする人や施設の情報	90	22.1%	22.2%	-0.1%
NPOやボランティアの情報	55	13.5%	12.3%	1.2%
市民活動への職場等の理解	36	8.8%	7.3%	1.5%
活動中の事故の補償制度	36	8.8%	7.7%	1.1%
専門家の助言	36	8.8%	10.4%	-1.6%
技術、知識、資格を習得するための研修	32	7.9%	11.9%	-4.0%
市民活動の社会的な信用	32	7.9%	6.1%	1.8%
機材や活動資金の確保	29	7.1%	7.9%	-0.8%
活動のための事務所や会合の場所の確保	22	5.4%	5.5%	-0.1%
その他	9	2.2%	4.0%	-1.8%
無回答	95	23.3%	20.5%	2.8%

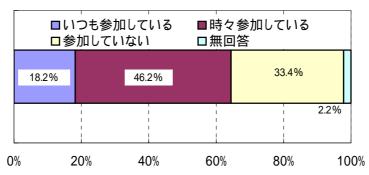
複数回答(回答者数 407 に対する割合)

《前回調査との比較》

前回の調査に比べ、割合や順位ともに大きな変化は無い状況となっています。

(6)地域の自治会や公民館活動への参加状況

自治会活動等への参加は、全体の64.4%が参加していると回答しています。



	合計	いつも参加し ている	時々参加し ている	参加してい ない	無回答
今回調査	407	74	188	136	9
ラ凹調且	100.0 %	18.2 %	46.2 %	33.4 %	2.2 %
前回調査	100.0 %	16.8 %	44.6 %	34.6 %	3.9 %
比較		1.4 %	1.6 %	-1.2 %	-1.7 %

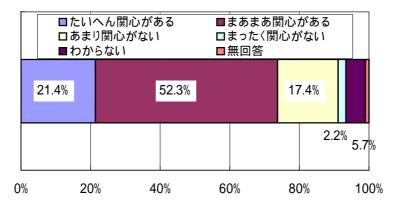
《前回の調査との比較》

前回の調査と比べると、「いつも参加している」、「時々参加している」ともに僅かながら 増加するとともに、「参加していない」と答えた方の割合は若干の減少傾向を示しています。

3.市政への市民参加について

(1)市政への関心の状況

市政へ関心がある方は、全体の73.7%を占めています。



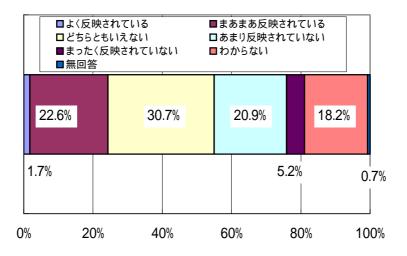
	合計	たいへん関 心がある	まあまあ関 心がある	あまり関心 がない	まった〈関 心がない	わから ない	無回答
人口知本	407	87	213	71	9	23	4
今回調査	100.0 %	21.4 %	52.3 %	17.4 %	2.2 %	5.7 %	1.0 %
前回調査	100.0 %	16.9 %	55.8 %	18.0 %	1.7 %	5.9 %	1.7 %
比較		4.5 %	-3.5 %	-0.6 %	0.5 %	-0.2 %	-0.7 %

《前回の調査との比較》

前回の調査と比べると、全体的な傾向には大きな変化はありませんが、「大変関心がある」 と答えた人の割合が 4.5%増加しており、市政に関心を持っている度合いが増加傾向を示し ています。

(2)市民意見のまちづくりへの反映状況

市民意見のまちづくりへの反映は、全体の 24.3%が「反映されている」と回答していますが、一方で、26.1%が「反映されていない」と回答しています。



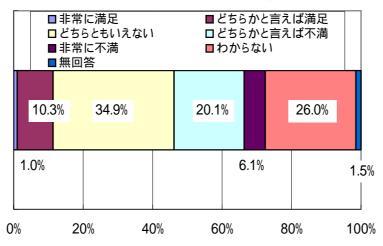
	合計	よ〈反映さ れている	まあまあ反映 されている	どちらとも いえない	あまり反映さ れていない	まった〈反映 されていない	わからな い	無回答
今回	407	7	92	125	85	21	74	3
調査	100.0 %	1.7 %	22.6 %	30.7 %	20.9 %	5.2 %	18.2 %	0.7 %
前回	100.0 %	2.4 %	25.8 %	27.2 %	20.2 %	3.8 %	19.2 %	1.4 %
比較		-0.7 %	-3.2 %	3.5 %	0.7 %	1.4 %	-1.0 %	-0.7 %

《前回の調査との比較》

前回の調査と比べると、大きな変化はありませんが、「反映されている(よく、まあまあの合計)」と答えた人の割合は、3.9%低下するとともに、「反映されていない(あまり、まったくの合計)」と答えた人の割合は、2.1%増加しています。

(3)市政に意見を言う機会や手段、方法について

市政に意見を言う機会や手段等については、「満足」と答えた方が11.3%で、「不満」と答えた方が26.2%と不満が満足を大きく上回っています。



	合計	非常に 満足	どちらかと 言えば満足	どちらとも いえない	どちらかと 言えば不満	非常に 不満	わからな い	無回答
今回	407	4	42	142	82	25	106	6
調査	100.0 %	1.0 %	10.3 %	34.9 %	20.1 %	6.1 %	26.0 %	1.5 %
前回	100.0 %	0.9 %	9.9 %	34.2 %	19.6 %	7.3 %	24.2 %	3.8 %
比較		0.1 %	0.4 %	0.7 %	0.5 %	-1.2 %	1.8 %	-2.3 %

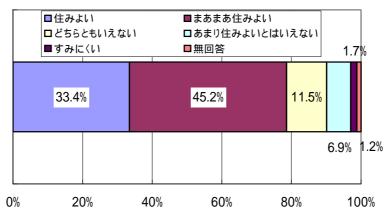
《前回の調査との比較》

前回の調査と比べると、大きな変化はありませんが、「満足(非常に、どちらかと言えばの合計)」と答えた人の割合は、0.5%増加するとともに、「不満(非常に、どちらかと言えばの合計)」と答えた人の割合は、0.7%減少しています。

4. 住みよさ・愛着感について

(1)光市の住みよさ

光市の住みよさについて、「住みよい」「まあまあ住みよい」の回答が 78.6% となっています。



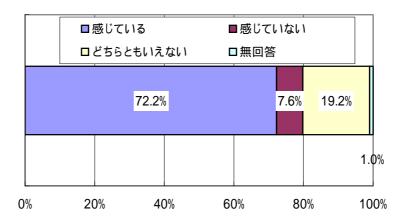
	合計	住みよい	まあまあ 住みよい	どちらとも いえない	あまり住み よいとはい えない	住みにく い	無回答
今回	407	136	184	47	28	7	5
調査	100.0 %	33.4 %	45.2 %	11.5 %	6.9 %	1.7 %	1.2 %
前回	100.0 %	39.2 %	43.0 %	8.0 %	5.4 %	1.3 %	3.1 %
比較		-5.8 %	2.2 %	3.5 %	1.5 %	0.4 %	-1.9 %

《前回の調査との比較》

前回の調査と比べると、「住みよい(住みよい、まあまあの合計)」と答えた人の割合は、3.6%低下するとともに、「住みにくい(住みにくい、あまり住みよいとはいえないの合計)」と答えた人の割合は、1.9%増加しています。

(2)「自分のまち」としての愛着感

光市に愛着を感じている方は、72.2%となっています。



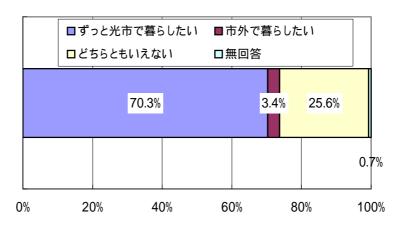
	合計	感じている	感じていな い	どちらとも いえない	無回答
今回調査	407	294	31	78	4
ラ凹調且	100.0 %	72.2 %	7.6 %	19.2 %	1.0 %
前回調査	100.0 %	68.2 %	7.7 %	20.4 %	3.7 %
比較		4.0 %	-0.1 %	-1.2 %	-2.7 %

《前回の調査との比較》

前回の調査と比べると、自分のまちとしての愛着感を「感じている人」と答えた人の割合は、4.0%増加するとともに、「感じていない」と答えた人の割合は、0.1%低下しています。

(3)今後の居住意向

今後の居住意向については、70.3%の方が「ずっと光市で暮らしたい」と回答しており、「市外で暮らしたい」と答えた方は3.4%となっています。



	合計	ずっと暮ら したい	市外で暮ら したい	どちらとも いえない	無回答
今回調査	407	286	14	104	3
フ凹砂旦	100.0 %	70.3 %	3.4 %	25.6 %	0.7 %
前回比較	100.0 %	69.6 %	4.9 %	21.7 %	3.8 %
比較		0.7 %	-1.5 %	3.9 %	-3.1 %

《前回の調査との比較》

前回の調査と比べると、「ずっと暮らしたい」と答えた人の割合は、0.7%増加するとともに、「市外で暮らしたい」と答えた人の割合は、1.5%低下しています。

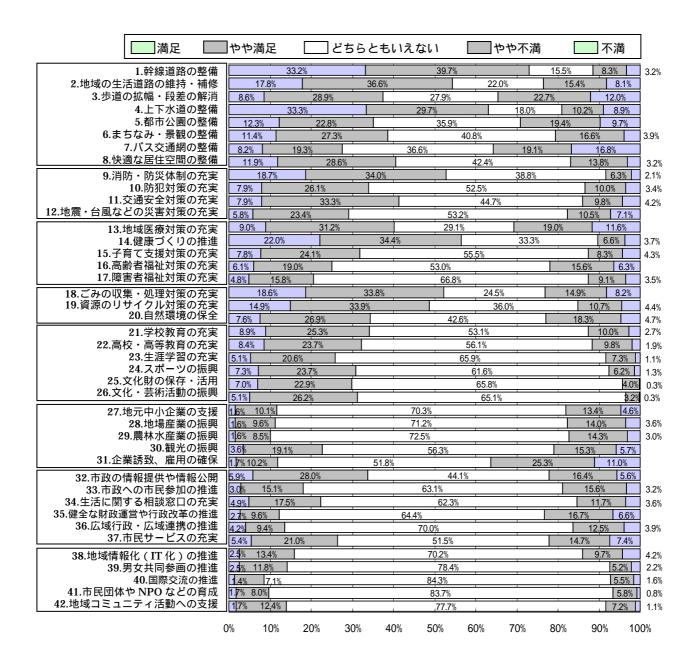
5. 市政に対する評価と今後の期待について

(1) 市政に対する満足度・重要度の分析について

【 満足度の状況 】

満足度(満足、やや満足の合計)に関しては、「幹線道路の整備(72.9%)」、「上下水道の整備(63.0%)」、「基本健康診査の実施など健康づくりの推進(56.4%)」、「地域の生活道路の維持・補修(54.4%)」などで、満足度が高い状況となっています。

逆に、不満度(不満、やや不満の合計)は、「企業誘致、雇用の確保(36.3%)」、「バス交通網の整備(35.9%)」、「歩道の拡幅・段差の解消(34.7%)」、「地域医療対策の充実(30.6%)」などで、不満が多い状況となっています。



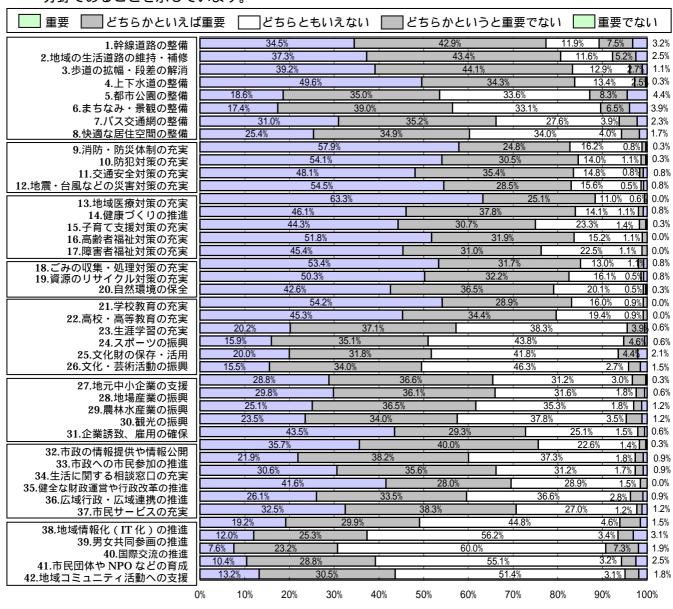
【 重要度の状況 】

重要度(重要、どちらかといえば重要の合計)に関しては、「地域医療対策の充実(88.4%)」、「ごみの収集・処理対策の充実(85.1%)」、「防犯対策の充実(84.6%)」、「上下水道の整備(83.9%)」などで、重要度が高い状況となっています。

逆に、「都市公園の整備(12.7%)」、「幹線道路の整備(10.7%)」、「まちなみ・景観の整備(10.4%)」などで、重要でない(どちらかというと重要でない、重要でないの合計)と回答した人の割合が高くなっています。

【 関心度の状況 】

「男女共同参画の推進」、「在住外国人との交流や国際交流の推進」、「市民団体やNPOなどの育成」、「地域コミュニティ活動に対する支援」などについては、満足度、重要度ともに、「どちらともいえない」と答えた人の割合が50%以上を占めており、関心度が低い分野であることを示しています。



「わからない」、「無回答」を除いた割合。

【満足度の状況:前回との比較】

	満足			不満		
項目	今回調査	前回と	の比較	今回調査	前回と	の比較
	割合A	割合 B	A - B	割合A	割合B	A - B
1.幹線道路の整備	72.9%	54.0%	18.9%	11.5%	13.9%	-2.4%
2. 地域の生活道路の維持・補修	54.4%	36.3%	18.1%	23.5%	26.7%	-3.2%
3.歩道の拡幅・段差の解消	37.5%	20.2%	17.3%	34.7%	35.1%	-0.4%
4.上下水道の整備	63.0%	47.5%	15.5%	19.1%	22.8%	-3.7%
5.都市公園の整備	35.1%	27.5%	7.6%	29.1%	24.2%	4.9%
6.まちなみ・景観の整備	38.7%	25.8%	12.9%	20.5%	19.1%	1.4%
7.バス交通網の整備	27.5%	14.6%	12.9%	35.9%	35.1%	0.8%
8.快適な居住空間の整備	40.5%			17.0%		
9.消防・防災体制の充実	52.7%	38.0%	14.7%	8.4%	8.4%	0.0%
10.防犯対策の充実	34.0%	15.2%	18.8%	13.4%	17.5%	-4.1%
11.交通安全対策の充実	41.2%	17.8%	23.4%	14.0%	14.4%	-0.4%
12.地震・台風などの災害対策の充実	29.2%	9.0%	20.2%	17.6%	27.0%	-9.4%
13.地域医療対策の充実	40.2%	29.1%	11.1%	30.6%	22.2%	8.4%
14.基本健診の実施など健康づくりの推進	56.4%	42.9%	13.5%	10.3%	7.8%	2.5%
15.子育て支援対策の充実	31.9%	18.0%	13.9%	12.6%	14.9%	-2.3%
16. 高齢者福祉対策の充実	25.1%	17.6%	7.5%	21.9%	19.6%	2.3%
17.障害者福祉対策の充実	20.6%	13.1%	7.5%	12.6%	13.7%	-1.1%
18.ごみの収集・処理対策の充実	52.4%	52.2%	0.2%	23.1%	16.0%	7.1%
19. 資源のリサイクル対策の充実	48.8%	30.0%	18.8%	15.1%	14.8%	0.3%
20.海や川や山などの自然環境の保全	34.5%	20.6%	13.9%	23.0%	19.3%	3.7%
21.学校教育の充実	34.2%	15.7%	18.5%	12.7%	14.1%	-1.4%
22.高校・高等教育の充実	32.1%			11.7%		
23.生涯学習の充実	25.7%	17.7%	8.0%	8.4%	8.0%	0.4%
24. スポーツの振興	31.0%	20.7%	10.3%	7.5%	5.8%	1.7%
25.文化財の保存・活用	29.9%	17.5%	12.4%	4.3%	4.5%	-0.2%
26.文化・芸術活動の振興	31.3%	17.7%	13.6%	3.5%	5.7%	-2.2%
27.地元中小企業の支援	11.7%	6.6%	5.1%	18.0%	15.8%	2.2%
28.地場産業の振興	11.2%	6.4%	4.8%	17.6%	16.5%	1.1%
29.農林水産業の振興	10.1%	6.2%	3.9%	17.3%	12.0%	5.3%
30.観光の振興	22.7%	13.0%	9.7%	21.0%	16.4%	4.6%
31.企業誘致、雇用の確保	11.9%	8.0%	3.9%	36.3%	32.8%	3.5%
32.市政に関する情報提供や情報公開	33.9%	20.4%	13.5%	22.0%	15.5%	6.5%
33.市政への市民参加の推進	18.1%	11.9%	6.2%	18.8%	10.9%	7.9%
34.生活に関する相談窓口の充実	22.4%	13.3%	9.1%	15.3%	14.8%	0.5%
35.健全な財政運営や行政改革の推進	12.3%	9.9%	2.4%	23.3%	20.9%	2.4%
36. 広域行政・広域連携の推進	13.6%	9.1%	4.5%	16.4%	12.1%	4.3%
37.市民サービスの充実	26.4%		2.0	22.1%	- 70	
38.地域情報化(IT化)の推進	15.9%	8.1%	7.8%	13.9%	10.4%	3.5%
39.男女共同参画の推進	14.3%	9.7%	4.6%	7.4%	6.3%	1.1%
40.在住外国人との交流や国際交流の推進	8.5%	5.5%	3.0%	7.1%	8.6%	-1.5%
41.市民団体やNPOなどの育成	9.7%	5.9%	3.8%	6.6%	7.6%	-1.0%
42.地域コミュニティ活動に対する支援	14.1%	9.3%	4.8%	8.3%		0.9%
でで、ベートユーノ 1 /日却に入り 0 又]友	17.1/0	J.J/0	┯.0/0	0.0%	7.7/0	0.0/0

^{8、22、37}については新規項目のため、前回の調査データなし

【重要度の状況:前回との比較】

	重要			重要でない		
項目	今回調査	前回と	の比較	今回調査		の比較
	割合A	割合 B	A - B	割合A	割合 B	A - B
1.幹線道路の整備	77.4%	35.6%	41.8%	10.7%	21.8%	-11.1%
2.地域の生活道路の維持・補修	80.7%	46.6%	34.1%	7.7%	12.2%	-4.5%
3.歩道の拡幅・段差の解消	83.3%	49.4%	33.9%	3.8%	7.5%	-3.7%
4.上下水道の整備	83.9%	53.2%	30.7%	2.8%	8.4%	-5.6%
5.都市公園の整備	53.6%	26.4%	27.2%	12.7%	24.4%	-11.7%
6.まちなみ・景観の整備	56.4%	24.9%	31.5%	10.4%	18.5%	-8.1%
7.バス交通網の整備	66.2%	39.1%	27.1%	6.2%	9.7%	-3.5%
8.快適な居住空間の整備	60.3%			5.7%		
9.消防・防災体制の充実	82.7%	54.7%	28.0%	1.1%	4.0%	-2.9%
10.防犯対策の充実	84.6%	56.8%	27.8%	1.4%	1.8%	-0.4%
11.交通安全対策の充実	83.5%	48.9%	34.6%	1.6%	2.6%	-1.0%
12.地震・台風などの災害対策の充実	83.0%	60.7%	22.3%	1.3%	1.1%	0.2%
13.地域医療対策の充実	88.4%	62.5%	25.9%	0.6%	2.0%	-1.4%
14.基本健診の実施など健康づくりの推進	83.9%	47.6%	36.3%	1.9%	4.1%	-2.2%
15.子育て支援対策の充実	75.0%	49.2%	25.8%	1.7%	2.6%	-0.9%
16.高齢者福祉対策の充実	83.7%	57.2%	26.5%	1.1%	2.5%	-1.4%
17.障害者福祉対策の充実	76.4%	48.0%	28.4%	1.1%	2.0%	-0.9%
18.ごみの収集・処理対策の充実	85.1%	59.7%	25.4%	1.9%	2.4%	-0.5%
19.資源のリサイクル対策の充実	82.5%	49.1%	33.4%	1.3%	2.7%	-1.4%
20.海や川や山などの自然環境の保全	79.1%	46.0%	33.1%	0.8%	3.9%	-3.1%
21.学校教育の充実	83.1%	55.3%	27.8%	0.9%	2.2%	-1.3%
22.高校・高等教育の充実	79.7%			0.9%		
23.生涯学習の充実	57.3%	26.6%	30.7%	4.5%	6.5%	-2.0%
24.スポーツの振興	51.0%	17.3%	33.7%	5.2%	8.9%	-3.7%
25.文化財の保存・活用	51.8%	18.4%	33.4%	6.5%	8.3%	-1.8%
26.文化・芸術活動の振興	49.5%	17.2%	32.3%	4.2%	8.7%	-4.5%
27.地元中小企業の支援	65.4%	36.6%	28.8%	3.3%	3.4%	-0.1%
28.地場産業の振興	65.9%	40.5%	25.4%	2.4%	2.7%	-0.3%
29.農林水産業の振興	61.6%	31.6%	30.0%	3.0%	5.1%	-2.1%
30.観光の振興	57.5%	32.3%	25.2%	4.7%	7.6%	-2.9%
31.企業誘致、雇用の確保	72.8%	60.6%	12.2%	2.1%	1.7%	0.4%
32.市政に関する情報提供や情報公開	75.7%	41.3%	34.4%	1.7%	3.3%	-1.6%
33.市政への市民参加の推進	60.1%	28.5%	31.6%	2.7%	4.7%	-2.0%
34.生活に関する相談窓口の充実	66.2%	37.2%	29.0%	2.6%	3.4%	-0.8%
35.健全な財政運営や行政改革の推進	69.6%	47.9%	21.7%	1.5%	3.8%	-2.3%
36. 広域行政・広域連携の推進	59.6%	28.6%	31.0%	3.7%	7.0%	-3.3%
37.市民サービスの充実	70.8%			2.4%		
38.地域情報化(IT化)の推進	49.1%	26.4%	22.7%	6.1%		-2.4%
39.男女共同参画の推進	37.3%	16.2%	21.1%	6.5%	10.2%	
40.在住外国人との交流や国際交流の推進	30.8%	17.8%	13.0%	9.2%		
41.市民団体やNPOなどの育成	39.2%	17.9%	21.3%	5.7%		
42.地域のコミュニティ活動に対する支援	43.7%	22.4%	21.3%	4.9%		

^{8、22、37}については新規項目のため、前回の調査データなし

【指数分析】

<分析の考え方>

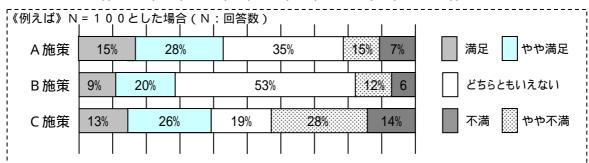
満足度と重要度の分析を行うために、加重平均値による分析を行います。

加重平均値とは、満足度や重要度を相対的にどのように判断しているかを比較しやすくするため、 指数化するもので、以下のように算出します。

【満足度(重要度も同じ)】

選択肢	満足	やや満足	どちらともい えない	やや不満	不満
点 数	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
回答数	Α	В	С	D	E

加重平均值 = ((A × 2) + (B × 1) + (B × 0) + (C × - 1) + (C × - 2)) / 回答数



A施策の加重平均値

$$((15 \times 2 \, \text{点}) + (28 \times 1 \, \text{点}) + (35 \times 0 \, \text{点}) + (15 \times -1 \, \text{点}) + (7 \times -2 \, \text{点})$$

÷ $(15 + 28 + 35 + 15 + 17)$ = $(30 + 28 - 15 - 14) \div 100$ = 0.29

B施策の加重平均値

$$((9 \times 2 \, \text{点}) + (20 \times 1 \, \text{点}) + (53 \times 0 \, \text{点}) + (12 \times -1 \, \text{点}) + (6 \times -2 \, \text{点})$$

÷ $(9 + 20 + 53 + 12 + 6)$ = $(18 + 20 - 12 - 12) \div 100$ = 0.14

· C 施策の加重平均値

結果

A施策の満足度指数は 0.29、B施策の満足度指数は 0.14、C施策の満足度指数は - 0.04 となり、数値の大きいほうが満足している事になります。

つまり、B施策の方が満足(満足、やや満足)している方が29%とC施策の39%より少なかったものの、C施策のほうが不満(不満、やや不満)と回答した人の数が多い(B施策に対する不満が少ない)ことから、満足の度合いとしては、C施策より、B施策のほうが満足の度合いが高いと言えます。

重要度も同様です。

【 満足度・重要度の状況 (指数値)】

平均值 満足度: 0.17 重要度 0.97

項目	満足	重要	項目	満足	重要
1.幹線道路の整備	0.91	0.98	2.地域の生活道路の維持・補修	0.41	1.08
3.歩道の拡幅・段差の解消	- 0.01	1.18	4.上下水道の整備	0.68	1.30
5.都市公園の整備	0.09	0.55	6.まちなみ・景観の整備	0.26	0.60
7.バス交通網の整備	- 0.17	0.89	8.快適な居住空間の整備	0.32	0.78
9.消防・防災体制の充実	0.61	1.39	10.防犯対策の充実	0.25	1.37
11.交通安全対策の充実	0.31	1.29	12.地震・台風などの災害対策の充実	0.10	1.35
13.地域医療対策の充実	0.07	1.51	14.健康づくりの推進	0.65	1.27
15.子育て支援対策の充実	0.23	1.17	16.高齢者福祉対策の充実	0.03	1.34
17.障害者福祉対策の充実	0.09	1.21	18.ごみの収集・処理対策の充実	0.39	1.36
19.資源のリサイクル対策の充実	0.44	1.31	20.川や山などの自然環境の保全	0.14	1.21
21.学校教育の充実	0.28	1.36	22.高校・高等教育の充実	0.27	1.24
23.生涯学習の充実	0.21	0.72	24.スポーツの振興	0.29	0.61
25.文化財の保存・活用	0.32	0.63	26.文化・芸術活動の振興	0.33	0.59
27.地元中小企業の支援	- 0.09	0.91	28.地場産業の振興	- 0.08	0.93
29.農林水産業の振興	- 0.01	0.75	30.観光の振興	- 0.01	0.75
31.企業誘致、雇用の確保	- 0.34	1.14	32.市政に関する情報提供や情報公開	0.12	1.09
33.市政への市民参加の推進	- 0.01	0.78	34.生活に関する相談窓口の充実	0.08	0.93
35.健全な財政運営や行政改革の推進	- 0.15	1.10	36.広域行政・広域連携の推進	- 0.03	0.81
37.市民サービスの充実	0.02	1.00	38.地域情報化(IT化)の推進	0.00	0.61
39.男女共同参画の推進	0.07	0.40	40.在住外国人との交流や国際交流の推進	0.01	0.27
41.市民団体やNPOなどの育成	0.04	0.41	42.地域のコミュニティ活動に対する支援	0.06	0.50

満足度・重要度については、今回より選択肢を増やしている(満足、どちらかといえば満足など) ことから、前回指数との比較は上位・下位、それぞれ5項目について、次のページにおいて行っています。

【満足度・重要度の高いもの・低いもの】 -----

(1)満足度

高いもの

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
今	1.幹線道路の整備	4.上下水道の整備	14 健康づくりの推進	9.消防・防災体制の	19.資源のリサイク
回	(0.91)	(0.68)	(0.65)	整備(0.61)	ル対策の充実(0.44)
前	1. 幹線道路の整備	18.ごみの収集・処理	14.健康づくりの推進	9.消防・防災体制の	4.上下水道の整備
回	(0.40)	対策の充実 (0.36)	(0.35)	充実 (0.30)	(0.25)

低いもの

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
今	31.企業誘致、雇用の	7.バス交通網の整備	35.健全な財政運営	27.地元中小企業の	28.地場産業の振興
	確保(-0.34)	(- 0.17)	や行政改革の推進	支援(-0.09)	(- 0.08)
回			(- 0.15)		
前	31.企業誘致、雇用の	7.バス交通網の整備	12.地震・台風などの	3.歩道の拡幅・段差	35.健全な財政運営
	確保(-0.25)	(- 0.20)	災害対策の充実(-	の解消(- 0.15)	や行政改革の推進
回			0.18)		(- 0.11)

(2)重要度

高いもの

	1 位	2 位	3 位	4 位	4 位
今	13.地域医療対策の	9.消防・防災体制の	10.防犯対策の充実	18.ごみの収集・処理	21.学校教育の充実
回	充実(1.51)	整備(1.39)	(1.37)	対策の充実(1.36)	(1.36)
前	13.地域医療対策の	18.ごみの収集・処理	12.地震・台風などの	16.高齢者福祉対策	31.企業誘致、雇用の
	充実(0.57)	対策の充実(0.55)	災害対策の充実	の充実(0.49)	確保(0.49)
回			(0.54)		

低いもの

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
今	40.在住外国人との交	39.男女共同参画の	41.市民団体やN P	42.地域のコミュニ	5.都市公園の整備
	流や国際交流の推進	推進(0.40)	〇などの育成(0.41)	ティ活動に対する	(0.55)
回	(0.27)			支援(0.50)	
前	5.都市公園の整備	39.男女共同参画の	6.まちなみ・景観の	41.市民団体やNP	40.在住外国人との交
	(0.02)	推進(0.05)	整備(0.06)	〇などの育成(0.06)	流や国際交流の推進
回					(0.07)

満足度・重要度については、今回から選択肢を増やしている(満足、どちらかといえば満足など)ことから、前回と今回の指数の値については、指数値の比較はできません。

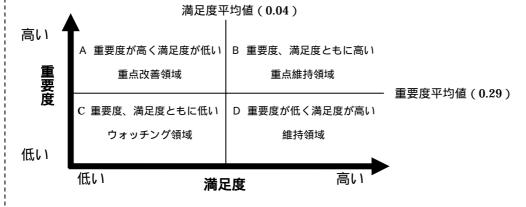
<分析の方法>

指数化した満足度と重要度の加重平均値をもとに、縦軸に重要度、横軸に満足度を設定し、42の施策についてグラフ化したものが次ページの相関図です。

重要度と満足度ごとの平均値(満足度 0.17、重要度 0.97)を基準にして、A から D の 4 つの性格を持つ領域に整理区分し、満足度と重要度の相関関係を表しています。

(相関図の見方)

図の上側であれば重要度が高く、右側であれば満足度が高いことを示しています。 逆に、下側であれば重要度が低く、左側であれば満足度が低いことを示しています。



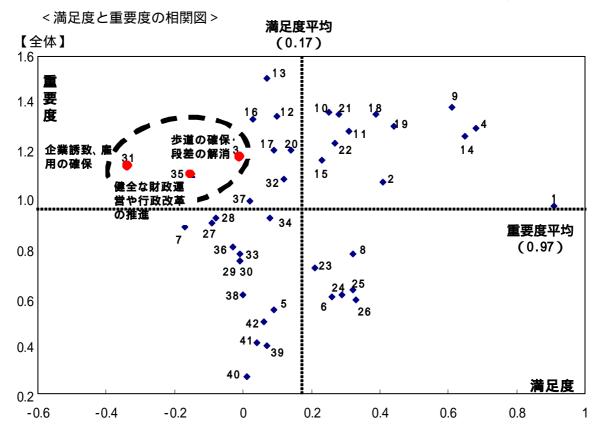
- A 重要度が高く満足度が低い〔重点改善領域〕
 - 重要性の認識は高いものの十分な満足が得られておらず、施策の重点的な改善も含めた満足度を 高めるための取り組みが必要な領域です。
- B 重要度、満足度ともに高い〔重点維持領域〕 重要性の認識が高く満足が得られており、現在の水準が低下しないように維持していくことが必要な領域です。
- C 重要度、満足度ともに低い〔ウォッチング領域〕 あまり重視されておらず、施策の目的や重要性を認知してもらう取り組みとともに、推移を注視 しながら現状維持か、あるいは、あり方を含めて見直すべき領域です。
- D 重要度が低く満足度が高い〔維持領域〕 重要性の認識は低いものの満足が得られており、現状どおりの取り組みを進めるとともに、内容 に応じては見直しが必要な領域です。

この調査は、「顧客満足度調査」の視点を行政施策の実施に取り入れようとするものです。 各種施策に対する市民の満足度や重要度を把握することにより、満足度が低い要因を分析 し、市民の満足度を向上させるような施策を展開することを目的としています。

また、極めて厳しい財政状況の中で、市民要望を的確に把握しながら、効果的な行財政運営を進めていくため、相関図の傾向に着目しながら、施策の選択と集中による市政運営の参考とします。

なお、今回の調査は、施策を相対的に分類することにより、客観的な立場からの分析を容易にしようとするもので、施策の順位付けを行おうとするものではありません。

また、市民ニーズが低いとされた分野にも、法律に基づいて実施する施策や、将来を見据えて実行すべき施策、地域特有の課題や社会的弱者への対応、事業の緊急性等により行政サービスが必要不可欠とされる施策も多く、施策の着実な展開を図る必要があります。



- 1. 幹線道路の整備(国道・県道など)
- 2. 地域の生活道路の維持・補修
- 3. 歩道の拡幅・段差の解消
- 4.上下水道の整備
- 5. 都市公園の整備
- 6. まちなみ・景観の整備
- 7. バス交通網の整備
- 8. 快適な居住環境の整備
- 9. 消防・防災体制の整備
- 10. 防犯対策の充実
- 11. 交通安全対策の充実
- 12. 地震・台風などの災害対策の充実
- 13. 地域医療対策の充実
- 14. 基本健診の実施など健康づくりの推進
- 15. 子育て支援対策の充実
- 16. 高齢者福祉対策の充実
- 17. 障害者福祉対策の充実
- 18. ごみの収集・処理対策の充実
- 19. 資源のリサイクル対策の充実
- 20.海や川や山などの自然環境の保全
- 21. 学校教育の充実

- 22. 高校・高等教育の充実
- 23. 生涯学習の充実
- 24.スポーツの振興
- 25. 文化財の保存・活用
- 26. 文化・芸術活動の振興
- 27. 地元中小企業の支援
- 28. 地場産業の振興
- 29. 農林水産業の振興
- 30. 観光の振興
- 31.企業誘致、雇用の確保
- 32. 市政に関する情報提供や情報公開
- 33. 市政への市民参加の推進
- 34. 生活に関する相談窓口の充実
- 35. 健全な財政運営や行政改革の推進
- 36. 広域行政・広域連携の推進
- 37. 市民サービスの充実
- 38. 地域情報化(IT化)の推進
- 39. 男女共同参画の推進
- 40. 在住外国人との交流や国際交流の推進
- 41. 市民団体やNPOなどの育成
- 42. 地域のコミュニティ活動に対する支援

<全般的な傾向>

A 重要度が高く満足度が低い〔重点改善領域〕

「企業誘致、雇用の確保」「歩道の拡幅・段差の解消」、「健全な財政運営や行政改革の推進」などが該当し、重点的に改善することが必要な分野と捉えることができます。

B 重要度、満足度ともに高い〔重点維持領域〕

「上下水道の整備」、「消防・防災体制の整備」、「基本健康診査の実施など健康づくりの推進」などが該当します。現在の水準が低下しないよう、重点的に維持していくことが必要な分野と捉えることができます。

C 重要度、満足度ともに低い〔ウォッチング領域〕

満足度、重要度のいずれもが低い施策については、該当するものはないという結果になっています。

D 重要度が低く満足度が高い〔維持領域〕

重要度が低く、満足度が高い施策については、該当するものがないという結果になっています。なお、この領域については、現状どおりの取組みを進めていくことが必要ですが、今後の動向によっては見直しも含め、検討が必要であると捉えることができます。

- 1.重要度や満足度が平均値に近い施策については、回答の誤差を考慮した分析が必要であり、各領域に単純に分類することは難しいと考えられます。
- 2.相関図の「39.男女共同参画の推進」、「40.在住外国人との交流や国際交流の推進」、「41.市民団体やNPOなどの育成」、「42.地域のコミュニティ活動に対する支援」などは、重要度が非常に低い回答となっており、こうした施策については、行政として、目的や必要性を市民に認知してもらう取組みも必要なものと考えられます。

【 ニーズ度の分析 】

重要度が高く、満足度が低い項目については、市民からの取組みニーズが高いと考えられます。そこで、

ニーズ度 = 重要度 - 満足度

とすると、上位10位までは次のようになります。

順位	項	目	ニーズ度	重要度	満足度
1	31.企業誘致、雇用の確係	ξ	1.48	1.14	- 0.34
2	13 地域医療対策の充実		1.44	1.51	0.07
3	16.高齢者福祉対策の充実	•	1.31	1.34	0.03
4	12.地震・台風などの災害	詳対策の充実	1.25	1.35	0.10
5	35.健全な財政運営や行政	改革の推進	1.25	1.10	- 0.15
6	3.歩道の拡幅・段差の解	詳	1.19	1.18	- 0.01
7	10.防犯対策の充実		1.12	1.37	0.25
8	17.障害者福祉対策の充実	E	1.12	1.21	0.09
9	21.学校教育の充実		1.08	1.36	0.28
10	20.海や山や川などの自然	、環境の保全	1.07	1.21	0.14

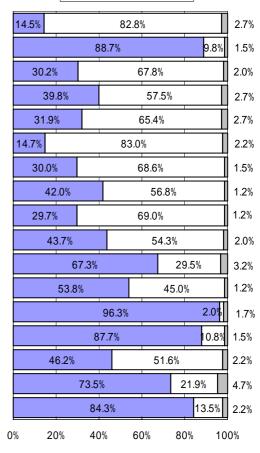
《参考:前回調査の状況》

順位	項	目	ニーズ度	重要度	満足度
1	31.企業誘致、雇用の確保		0.74	0.49	- 0.25
2	12.地震・台風などの災害対策の3	実	0.72	0.54	- 0.18
3	3.歩道の拡幅・段差の解消		0.55	0.40	- 0.15
4	10.防犯対策の充実		0.51	0.49	- 0.02
5	16.高齢者福祉対策の充実		0.51	0.49	- 0.02
6	13 地域医療対策の充実		0.50	0.57	0.07
7	7.バス交通網の整備		0.47	0.26	- 0.21
8	35.健全な財政運営や行政改革の打	推進	0.46	0.35	- 0.11
9	21.学校教育の充実		0.44	0.45	0.01
10	17.障害者福祉対策の充実		0.40	0.39	- 0.01

6. 日常生活における意識について

- 1.福祉ボランティアに参加していますか?
- 2.普段から健康に心がけていますか?
- 3.障害者(児)を支援したことがありますか?
- 4.男女が平等だと思いますか?
- 5.性別による役割分担意識を肯定しますか?
- 6. 青少年健全育成に関する活動に参加していますか?
- 7.週1回以上スポーツをしていますか?
- 8.地域の行事やお祭りには積極的に参加していますか?
- 9.国際協力や貢献をしていますか?
- 10. 千葉県横芝光町との友好交流を知っていますか?
- 11. 良好な景観の形成に心がけていますか?
- 12. あなたの世帯ではインターネットを利用していますか?
- 13.ゴミの分別をきちんと行っていますか?
- 14. 省エネルギーに心がけていますか?
- 15.普段から災害に備えていますか?
- 16. 光市の治安は良いと思いますか?
- 17.地元の食材を購入していますか?

□はい □いいえ □無回答



《参考:前回調査との比較》

「12.インターネット利用率」が18.6%増加するとともに、「15.普段から災害に備えている」、「17.地元の食材を購入している」人の割合が増加しています。

また、「5.性別による役割分担意識を肯定する人の割合」は、大幅(25.0%)に減少しています。

		「はい」		Г	いいえ	J
項目	今回調査		調査	今回調査		調査
	割合A	割合B	A - B	割合A	割合B	A - B
1.福祉ボランティアに参加していますか?	14.5%			82.8%		
2.普段から健康に心がけていますか?	88.7%	85.7%	3.0%	9.8%	11.1%	-1.3%
3.障害者(児)を支援したことがありますか?	30.2%			67.8%		
4.男女が平等だと思いますか?	39.8%	40.6%	-0.8%	57.5%	53.9%	3.6%
5.性別による役割分担意識を肯定しますか?	31.9%	56.9%	-25.0%	65.4%	30.2%	35.2%
6.青少年健全育成に関する活動に参加していますか?	14.7%			83.0%		
7.週1回以上スポーツをしていますか?	30.0%			68.6%		
8.地域の行事やお祭りには積極的に参加していますか?	42.0%	42.8%	-0.8%	56.8%	53.2%	3.6%
9.国際協力や貢献をしていますか?	29.7%			69.0%		
10.千葉県横芝光町との友好交流を知っていますか?	43.7%			54.3%		
11. 良好な景観の形成に心がけていますか?	67.3%			29.5%		
12.あなたの世帯ではインターネットを利用していますか	53.8%	35.2%	18.6%	45.0%	60.9%	-15.9%
13.ゴミの分別をきちんと行っていますか?	96.3%	94.2%	2.1%	2.0%	2.7%	-0.7%
14.省エネルギーに心がけていますか?	87.7%			10.8%		
15.普段から災害に備えていますか?	46.2%	32.8%	13.4%	51.6%	62.8%	-11.2%
16.光市の治安は良いと思いますか?	73.5%			21.9%		
17.地元の食材を購入していますか?	84.3%	78.3%	6.0%	13.5%	18.3%	-4.8%

1、3、6、7、9、10、11、14、16 は、新規項目のため、前回の調査データなし。 5の前回の調査データは、男女共同参画に関する市民アンケート(H18.5 実施)の数値

7. 光市のまちづくりへの提言

まちづくりへの提言では、160名の方から延べ179件の

ご意見・ご提言をいただきました。

意見・提言の内容は、「福祉・保健・医療

(40件)」、「交通・基盤整備(37件)」、

「行財政運営(25件)」、「産業振興・

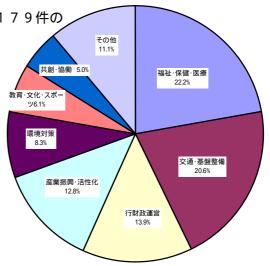
活性化 (23 件)」、「環境対策 (15 件)」、

「教育・文化・スポーツ (11件)」、

「共創・協働 (9件)」、「その他 (20件)」

となっています。

なお、意見・提言の具体的な概要については、 次のとおりとなっています。



【福祉・保健・医療(40件)】

- ・地域ごとに高齢者が一日過ごせる施設の整備
- ・きめ細かな健康診査・指導に感謝。これからも健康づくり対策に努めて欲しい
- ・市立病院は土曜日も診療して欲しい
- ・病院がなくなるのであれば合併した意味が無い。大和病院の存続を
- ・医師不足の中で産婦人科・小児科医の集約を急がないと地域医療を支える医師がいなくなる
- ・2つの病院に加えて、上島田地区に3つ目の病院を整備して欲しい
- ・公立病院の時間外診療や休日診療を充実して欲しい
- ・大和病院の今後の方向性を明確に示して欲しい
- ・三島温泉の入浴料630円は高く、交流施設とはいえない
- ・温泉施設を建替える前に必要なものの順序を考えて欲しい
- ・三島温泉施設のような無駄な施設整備はやめて欲しい
- ・三島温泉の健康交流施設ができれば、自然豊かで住みやすいまちになる
- ・子育てや福祉対策の充実を
- ・独居老人が安心して生活できるホットラインのような通報システムを
- ・年金生活者から税金をとらないで欲しい
- ・高齢者の終の棲家の充実
- ・介護が大きな課題。サービスも良くなっているが、家族の健康と地域の助け合いが大切
- ・高齢者が暮らしやすいまちづくり
- ・高齢者の雇用機会の充実
- ・在宅福祉の充実
- ・子育て支援の充実、地域での子育て支援ができるまちづくりを
- ・子どもの遊び場や公園の整備

【交通・基盤整備(37件)】

- ・バスのフリー乗降化
- ・ぐるりんバスなどの路線拡大
- ・目に見えない場所の美化を
- ・高台に住んでおり水道の水圧が低い。水圧の上昇を
- ・高齢者や障害者など歩行者に優しい道路整備
- ・冠山総合公園を充実し、光市の目玉として交流人口の増加を
- ・冠山総合公園の有効利用と駐車場等の有料化による増収を
- ・冠山総合公園にこれ以上投資しないで欲しい
- ・市役所のスロープの改善を
- ・歩道も狭く非常に危険。三島橋の早期完成
- ・瀬戸風線の早期完成
- ・島田川の橋は多すぎる
- ・室積 19 号線の拡幅
- ・建物等の開発をやめて自然を守って欲しい
- ・光市に高層マンションはいらない
- ・光市に相応しい光駅前の整備を
- ・道路工事が多すぎる
- ・自然豊かな光市に街路樹は不要
- ・街路樹で歩道が狭まり危険
- ・災害防止のため島田川の浚渫を
- ・交通マナー向上対策
- ・暗い夜道に街路灯の整備を

【行財政運営(25件)】

- ・事業を実施するときに目的・理由・リスクなどの説明を
- ・市民意見を市政に反映できる仕組みの構築
- ・アンケートという形で市政に参加できうれしい。こうした機会の充実を
- ・経費面も含め毎月2回発行している広報のあり方の再考を
- ・行政の効率化をさらに推進して欲しい
- ・早急な財政健全化を
- ・公務員の資質の向上を
- ・受付の人のやさしさに感謝。一人ひとりの笑顔や挨拶が大切
- ・まずは借金の返済と健全運営を
- ・地方都市の人口が減少する中、早めに議員や職員の減少を
- ・お役所仕事からの脱却を
- ・徹底した歳出削減と職員の少数精鋭化
- ・頭を使うだけでなく行動する職員の育成を
- ・不要な課の合理化を

- ・健全な財政運営に向け優先順位を付けた行政運営を
- ・財政状況を詳しく公開して欲しい
- ・職員の対応は良くなったが、広報車の速度が速く聞こえない。改善を
- ・議員の建設的な意見が少ないのでは。頑張って欲しい
- ・外部委託の推進を

【産業振興・地域活性化(23件)】

- ・映画館やデパートなどの誘致
- ・耕作放棄地や山林の活用
- ・農業への支援の充実
- ・年代を超えて楽しめる商店の誘致
- ・ソフトパークへの企業誘致の促進
- ・パイロットショップを市の中心部に
- ・特産品の育成
- ・海辺を活かしたリゾートホテルの誘致
- ・海商通りの整備・充実による観光拠点化
- ・観光ガイドマップを駅やコンビニに配付し観光のPRを
- ・虹ヶ浜海岸を一年中利用できる場所として整備して欲しい
- ・室積を中心とした観光漁業の検討
- ・若者が定住できる企業誘致の促進
- ・自然や散在する観光資源をリンクさせたイベントの実施
- ・全国に誇れる光発の独自事業の展開
- ・自然環境を活かした観光の振興

【環境対策 (15件)】

- ・ペットのマナーの向上
- ・駅や公園の美化
- ・ごみの分別とリサイクルの徹底
- ・もっと解り易い分別方法に
- ・小学校や保育園の遊びの中でごみの分別の教育を行い家族に広げては
- ・独居老人等へのごみ分別の個別指導を
- ・ごみを分別しやすい容器を開発し市民に提供しては
- ・ごみ袋が不足しないよう充分な供給を
- ・自治会の班単位での「ごみ指導者」の育成
- ・ポイ捨て防止対策の展開
- ・ごみ収集カレンダーの字を大きくして欲しい
- ・地球温暖化防止のため、買い物中の車のエンジンを切るように指導
- ・コンクリートではなく自然を残した河川改修を
- ・海岸へのごみ箱の設置

【教育・文化・スポーツ (11件)】

- ・青少年の健全育成の推進
- ・教育環境充実のためにも小学校の統合を
- ・放課後子ども教室等による居残り教育の充実を
- ・温水プールの整備
- ・生涯学習のための大きな複合施設の整備
- ・スポーツ公園にウォーキングロードの整備を
- ・スポーツ施設はもう充分
- ・あいさつ運動の推進
- ・史跡や伝統行事の保存・継承のための補助金の創設
- ・図書館や市民ホールの充実

【共創・協働(9件)】

- ・公園や施設管理を市民団体に委託しては
- ・海岸や花壇清掃の地域ボランティアの募集
- ・高齢者など公民館を利用した仲間づくりの推進
- ・様々な行事に若者の参加が増えてきた。さらに参加促進を
- ・時間帯や求める業務のニーズなど、ボランティアを必要とする情報の集約と提供を
- ・ボランティアの育成を
- ・退職したばかり。これからは福祉ボランティア等に参加したい
- ・自分の技術を活かしてまちづくりに貢献したい

【その他 (20件)】

- ・団塊世代のUターンによる人口定住対策の推進
- ・国際交流の推進
- ・周辺部にも目を向けた市政運営を
- ・旧大和町が良かった。今のままでは不安
- ・暗い感じがする。何か明るいまちづくりを
- ・日本一の特色あるまちづくりを
- ・周辺部は高齢化が進み田畑は荒れている。周辺部に配慮したまちづくりを
- ・早く心から一体になれることを願う。時間はかかるが大和を見捨てないように
- ・箱物を造るのはやめて欲しい
- ・今の自然豊かな光市が好き。もう合併しなくて今ぐらいの規模で良いと思う
- ・企業、人、自然がそろった光市の良さを積極的にPRすべき

< 光市まちづくり市民アンケート>

~「人と自然がきらめく 生活創造都市」に向けて~ あなたの声をお聞かせください



日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、本年3月、合併後の新たなまちづくりの指針となる「光市総合計画」を策定し、本市が未来に向けて展開する施策の代表的な目標値を「ひかり未来指標」として、また、個別事業の実施や進捗の目標値を「まちづくり指標」として示しており、目標の達成と市民の満足度の向上に向けた取組みを進めています。

この調査は、総合計画の推進やまちづくりを進めていく上での市民意識を把握するために行うもので、 市民の皆様が日ごろ感じておられることをお聞きすることで、総合計画に掲げた指標を検証するととも に、市政の総合的な達成状況などから、施策の検証・改善を進めていきます。

なお、18 歳以上の市民の皆様の中から無作為に抽出した方を対象に、無記名回答方式で実施し、集計結果を公表させていただく予定ですが、個人に関わる情報が公表されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いします。

平成19年10月

光市

ご記入にあたってのお願い

- この調査に、封筒の宛名の方が答えられない場合、ご家族の方がお答え下さい。
- ご回答は設問ごとの指示に従い、番号に 印をつけてください。設問によって 印をつける数 が異なりますので、間違えないようにご注意ください。
- この調査票は、同封しました返信用の封筒に入れ10月18日(木)までにご投函ください。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

<連絡先>

政策企画部 企画情報課 企画係 担当:佐々木

TEL: 0 8 3 3 - 7 2 - 1 4 0 0 (代表) FAX: 0 8 3 3 - 7 2 - 1 4 3 6



********** ここからが設問です *********

1 あなた(回答者)ご自身について

設問1 あなたの性別は?

1.男性 2.女性

設問2 あなたの年齢は?

1.10代 2.20代 3.30代 4.40代

5.50代 6.60代 7.70代以上

設問3 あなたがお住まいの地区はどこですか?

1. 牛島 2. 室積 3. 島田 4. 上島田

5.浅江 6.光井 7.三井 8.立野・小周防

9. 塩田 10. 三輪 11. 岩田 12. 東荷

設問 4 あなたの職業は? < 1 つだけに 印 > **兼業の方は収入の多い方に** 印

1.農林漁業 2.自営業 3.会社員・公務員

4.パート・アルバイト 5.家事従事者 6.学生

7.無職 8.その他()

設問5 世帯人数(あなたを含めて一緒に生活している人数)は何人ですか?

1人 2人 3人 4人 5人 6人以上

2 共創と協働で育む まちづくりについて

地域での活動やボランティア、NPOに参加する市民がだんだんと増えてきています。 これからのまちづくりには市民参加が重要だと言われており、こうした市民一人ひとりの 取組みが、まちを変えていく大きな力にもなります。市民参加についてのあなたのお考え をお答えください。

《活動分野》

防災活動 防犯活動など犯罪のないまちづくり・・子育て支援

健康づくり活動 高齢者の支援 障害児や障害者の支援

ごみの減量化・リサイクル自然保護や環境の保全 まちの美化・緑化に関する分野

青少年健全育成 スポーツ活動への支援 文化や芸術への支援

国際交流・外国人との交流 レクリエーションへの支援 消費生活への支援

歴史の保存・継承 その他

設問6)あなたは現在、これらの活動のどれかに参加していますか?

1.参加している 2.参加していない 3.参加することができない

次の設問7は、**設問6で「1」と回答した方のみ**お答えください。

設問 7	あなたは現	在どの	ような	活動分野	予に参加してい	ますか。主なものを 5 つま つ	で 番号で
	お答えくた	ごさい。	Г	防災活動	助」の場合は「	」とご記入ください。	
			 		「その他」の場	給は活動分野を具体的にご記入ください	

設問8)あなたはこれから、これらの活動分野のどれかに参加したいと思いますか?

1.思う 3.参加することができない 2.思わない

次の設問9は、**設問8で「1」と回答した方のみ**お答えください。

設問9 あなたはこれからどのような分野の活動に参加したいと思っていますか。主なもの を5つまで番号でお答えください。 「 防災活動」の場合は「 」とご記入くだ さい。

「その他」の場合は活動分野を具体的にご記入ください

設問 10 あなたが市民活動に取り組みやすくなるために必要なことは何ですか。

く3つまでに 印>

- 1.参加する時間の確保
- 3.機材や活動資金の確保
- 5. 専門家の助言
- 7.活動を必要とする人や施設の情報
- 9.技術、知識、資格を習得するための研修
- 11.いっしょに活動する仲間の確保
- 13. その他 (具体的に

- 2. NPOやボランティアの情報
- 4.活動を一時的に体験できる場や参加する機会の確保
- 6. 市民活動の社会的な信用
- 8.活動のための事務所や会合の場所の確保
- 10.活動中の事故の補償制度
- 12. 市民活動への職場等の理解

次にあなたの住む地域での活動についておたずねします。

設問 11 あなたは、地域の自治会や公民館活動に参加していますか? <1つだけに 印>

- 1.11つも参加している 2.時々参加している 3.参加していない

)

3 市政への市民参加について

設問 12 あなたは、市政に関心がありますか? < 1 **つだけに 印**>

- 1.たいへん関心がある
- 3. あまり関心がない
- 5.わからない

- 2.まあまあ関心がある
- 4.まったく関心がない

設問 13 市民の意見がまちづくりに反映されていると思いますか? **<1つだけに 印>**

- 1.よく反映されている
- 3. どちらともいえない
- 5.まったく反映されていない
- 2. まあまあ反映されている
- 4.あまり反映されていない
 - 6.わからない

設問 14 あなたが市政に意見を言う機会や手段、方法に満足していますか? < 1 つだけに 印 >

- 1.非常に満足
- 3. どちらともいえない
- 5. 非常に不満

- 2. どちらかと言えば満足
- 4.どちらかと言えば不満
- 6.わからない

4 住みよさ・愛着感について

設問 15 総合的に見て、光市は住みよいまちですか? < 1 つだけに 印>

- 1.住みよい
- 3. どちらともいえない
- 5. 住みにくい

- 2. まあまあ住みよい
- 4.あまり住みよいとはいえない

設問 16 あなたは、光市を「自分のまち」として愛着を感じますか? < 1 つだけに 印 >

- 1. 感じている
- 2.感じていない 3.どちらともいえない

設問 17 あなたは今後も光市で暮らしたいですか? < 1 つだけに 印>

- 1.ずっと光市で暮らしたい(いったん市外に出ても光市に戻ってきたい場合を含む)
- 2.市外で暮らしたい
- 3. どちらともいえない(わからない)



5 市政に対する評価と今後への期待

設問 18 以下の42項目について、満足度と重要度をお答えください。 回答例にならって、これまですすめてきたまちづくりについての「満足度」と、これからの取り組みを進めていく上での「重要度」のそれぞれについて、今のお気持ちに最も近い番号を1つずつ選んで印をつけてください。

満足度							重量	更度				
		満足	やや満足	いえない	やや不満	不満	重要	重要というと	いえない	重要でない	重要でない	わからない
回答	例の整備	(+)	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	1 幹線道路の整備(国道・県道など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	2 地域の生活道路の維持・補修	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	3 歩道の拡幅・段差の解消	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
基盤整備	4 上下水道の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
整備	5 都市公園の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	6 まちなみ・景観の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	7 バス交通網の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	8 快適な居住空間の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
安全	9 消防・防災体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
•	10 防犯対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
防災対策	11 交通安全対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
策	12 地震・台風などの災害対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
福	13 地域医療対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
祉 •	14 基本健康で実施など健康づくりの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
保 健	15 子育て支援対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
医	16 高齢者福祉対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
療	17 障害者福祉対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
環	18 ごみの収集・処理対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
環境対策	19 資源のリサイクル対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
策	20 川や山などの自然環境の保全	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6

			満足度					重 要 度					
			満足	やや満足	いえない	やや不満	不満	重要	重要というと	いえない	重要でない	重要でない	わからない
	21	学校教育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
*/ n	22	高校・高等教育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
教育	23	生涯学習の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
文 化	24	スポーツの振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
115	25	文化財の保存・活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	26	文化・芸術活動の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	27	地元中小企業の支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
産	28	地場産業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
産 業 振	29	農林水産業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
興	30	観光の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	31	企業誘致、雇用の確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	32	市政に関する情報提供や情報公開	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	33	市政への市民参加の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
行政	34	生活に関する相談窓口の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
運営	35	健全な財政運営や行政改革 1の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	36	広域行政 ² ・広域連携の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	37	市民サービスの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	38	地域情報化 ³(IT化)の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
その	39	男女共同参画の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
他の	40	在住外国人との交流や国際交流の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
活 動	41	市民団体やNPO 4などの育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	42	地域のコミュニティ活動に対する支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6

【設問 18 の用語の説明】

1 行政改革 行政を社会経済情勢に適応したものに変えること

2 広域行政 1つの市町村を越えた広い区域を単位とする行政のこと

3 地域情報化 情報基盤や各種情報提供システムなどを整備し、市民生活や行政サービス、

学校教育などに役立てること (「IT」とは「情報技術」のこと)

4 N P O 民間の非営利組織



6 日常生活におけるあなたの意識

設問 19 以下の設問について、お答えください。
回答例にならって、どちらかの番号に 印をつけてください。

「1」~「17」のすべての項目について、 『はい』の場合は『1』に、『いいえ』の場合は『2』に 印をつけてください。	はい	い い え
回答例 だと思いますか?	1	2
1. 福祉ボランティアに参加していますか?	1	2
2. 普段から健康に心がけていますか?	1	2
3. 障害者(児)を支援したことがありますか?	1	2
4. 男女が平等だと思いますか?	1	2
5 . 性別による役割分担意識(「男は仕事、女は家庭」という考え方)を肯定しますか?	1	2
6. 青少年健全育成に関する活動に参加していますか?	1	2
7. 週1回以上スポーツをしていますか?	1	2
8. 地域の行事やお祭りには積極的に参加していますか?	1	2
9. 国際協力や貢献(他国への援助目的の募金や古切手収集など)をしていますか?	1	2
10. 光市が千葉県横芝光町と友好交流していることを知っていますか?	1	2
11. 良好な景観の形成(周囲に配慮した建築や草刈など)に心がけていますか?	1	2
12. あなたの世帯ではインターネットを利用していますか?	1	2
13. ゴミの分別をきちんと行っていますか?	1	2
14. 省エネルギーに心がけていますか?	1	2
15. 普段から災害に備えていますか?	1	2
16. 光市の治安は良いと思いますか?	1	2
17. 地元の食材を購入していますか?	1	2

7 光市のまちづくりについての 100 字提言

設問 20 光市のまちの発展や市民のみなさんの暮らしを豊かにするために、何か意見や提案(アイデア)、夢をお持ちでしたら、100字程度で提言してください。

長時間にわたり、お疲れ様でした。ご協力ありがとうございました。

締め切りの<u>10月18日(木)</u>までに、ポストにご投函くださるようお願い申し上げます。

平成 19 年度市民アンケート調査結果報告書 平成 20 年 3 月

政策企画部企画情報課企画係